

# NAGANO

## Hiraya Village

親子留学で山村体験



長野県  
平谷村  
ひらやむら

人口がたったの390人

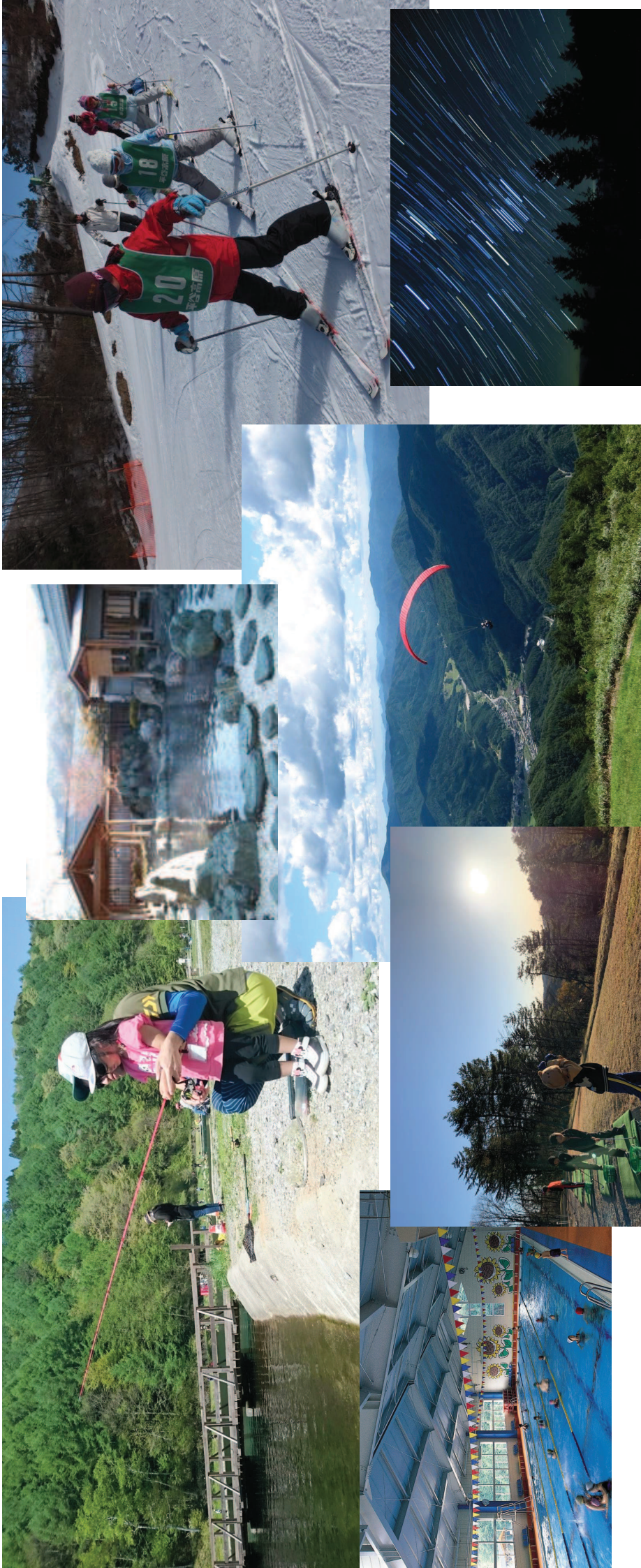
ですが

年間**20万人**以上の観光客が訪れる。

魅力いっぱいの小さな村です。







○村の中心（役場）から1 k m 範囲内にリゾート施設や  
自然の遊びがあります。

○村の施設の多くは、子どもたちは無料で使用できます。

## 山の中の 小さなリゾート





○とにかく涼しい！

○8月の平均気温**21度**

○夏でも冷房なしでぐっすり眠れます。

○もぎたてのトウモロコシ・トマトが有名です！

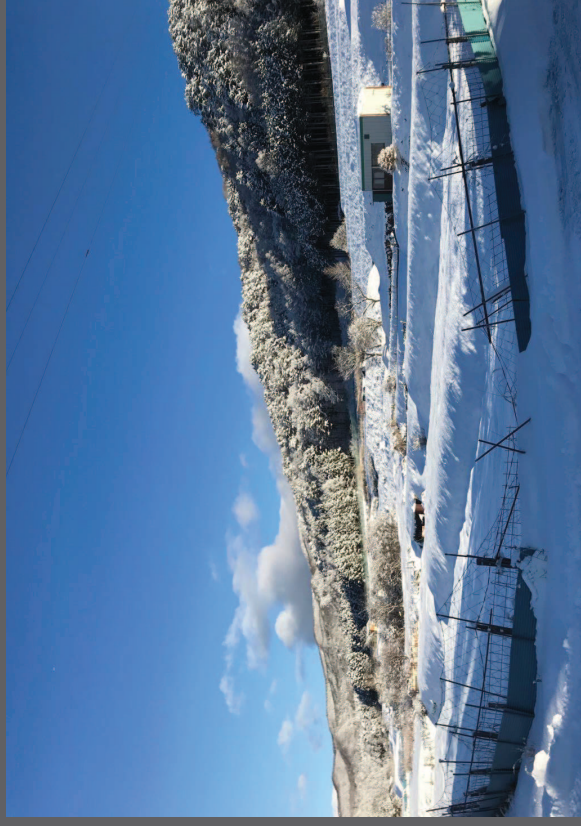
おすすめは 夏！



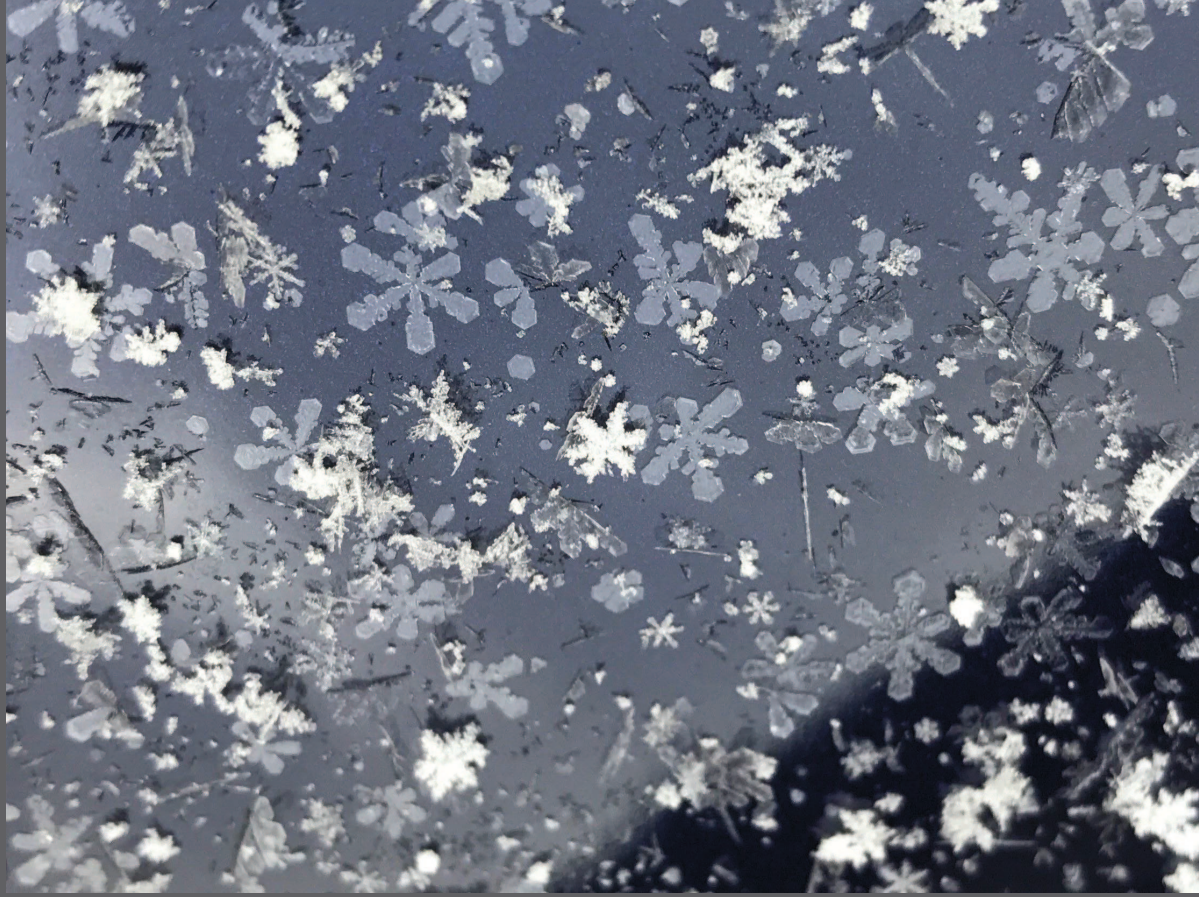
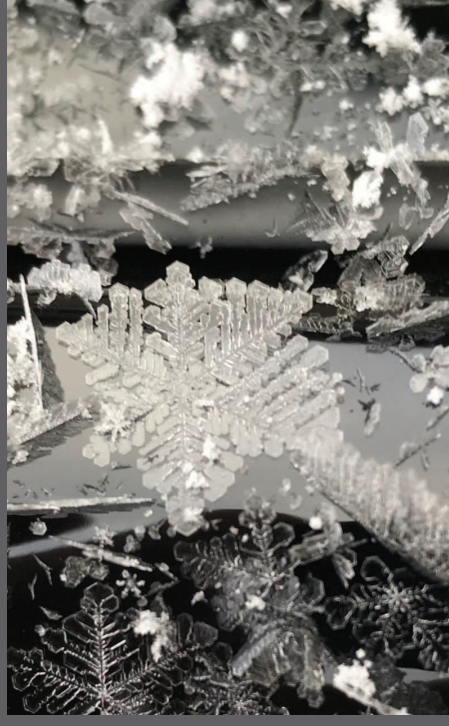
令和4年  
1月撮影

午前8時  
-19度

車についた  
雪の結晶



冬は-20度まで下がることあります！





## 平谷村の親子留学はどんな制度？

令和4年度から始まった平谷村農村山村親子留学制度は、「自然溢れる四季彩り豊かな平谷村の保育園や小学校で子どもを学ばせたい」と考えているご家族をサポートする制度です。平谷村の山村留学は『親子留学』を基本とし、ご家族で平谷村へ移住していただき山村の生活を1年間体験してもらいます。

募集対象	保育園児・小学生	保育園児（3歳～5歳） 小学生（1年生～6年生）
留学形態	親子留学	お子さんのみの受け入れは、行っておりません。家族全員での留学は可能です。
申込期間	通年 (4/1～3/31)	保育園や学校の見学や住宅の見学ができます。親子で移住体験ツアーも行っています。移住者との懇談も可能です。
留学期間	1年間～	基本は1年間ですが、希望があれば延長も可能です。
教育費	義務教育費無償	学年費や修学旅行、スキー教室なども無償です。学用品等の私物以外は村で負担いたします。
給食費	学校給食費無償	保育園と小学校の給食費は無償です。自校給食なので、あったかい地域色のある給食が食べられます。
その他支援	生活支援多数あり	引っ越し費用、生活家電品費用、住宅家賃等、親子留学向けの手厚い助成制度があります。



## 制度の特徴とサポートは？

### ◆親子留学の助成制度

種類	支給要件	助成金等の額
引越し助成金 (転入費用)	①転入の際に引越し業者により引越しを行った場合 ②その他の場合	引越し費用の1/2 転入時 (上限150,000円)  50,000円
家電品助成金	①転入の際購入した家電品購入費用の助成 (冷蔵庫・洗濯機・テレビ・電子レンジ・掃除機・ブルーヒーター) ②村で設置されている物を使用する場合	購入費用の1/2 (上限150,000円) ※転入時1/2、1年後の1/2支払い  50,000円 ※転入時1/2、1年後の1/2支払い
親子留学住宅 家賃助成金	①親子留学住宅に入居している者で、中学生以下の こがある世帯に対し、住宅使用料から減免する ②公務員（委託職員を除く）を除く	子1人 20%相当額 子2人 30%相当額 子3人 50%相当額 (いずれも100円未満切り捨て)







# Hiraya Elementary

Shool 小さな学校だから出来る  
個をいかしたのびのび授業







児童数	21人 (R4)		
1年	1人	4年	3人
2年	4人	5年	5人
3年	5人	6年	3人
先生	11人		

全国の平均授業日数

196日～205日

平谷小の授業日数

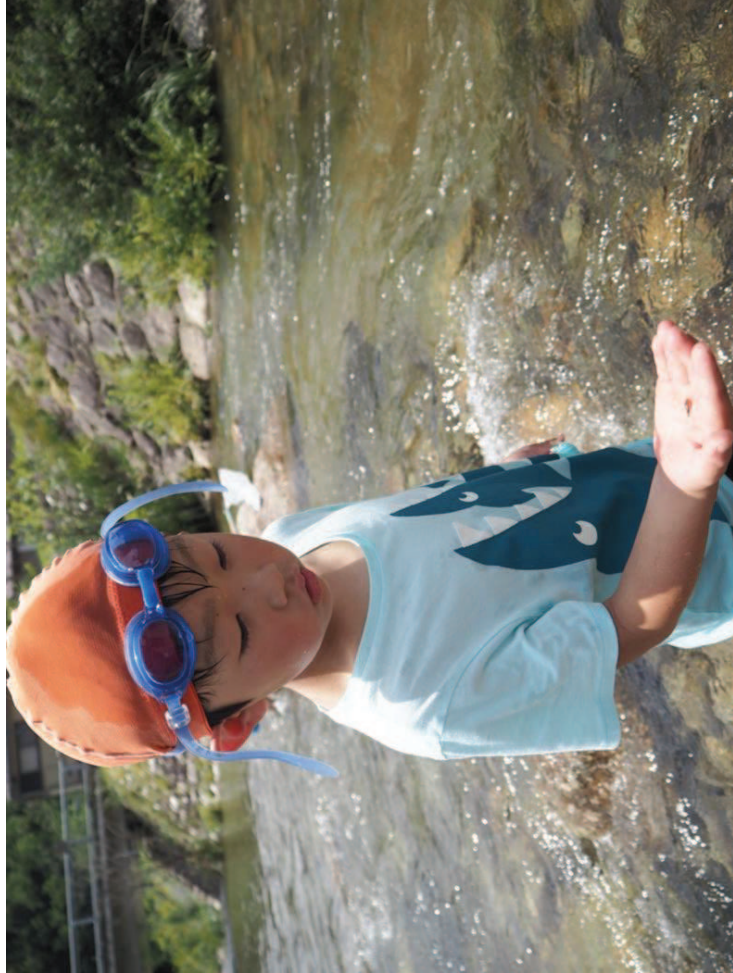
220日



- 子どもを大切にしたら地域との学校作り
- やってみたいを叶える総合的な学習
- 自然体験・文化体験授業の充実
- 単元内自由進度学習の実施







ひらやむら  
ほいくじよ  
いっばいあそぶ







# ひらひら平谷

こどもの居場所





# 遊びだつて 全力だ



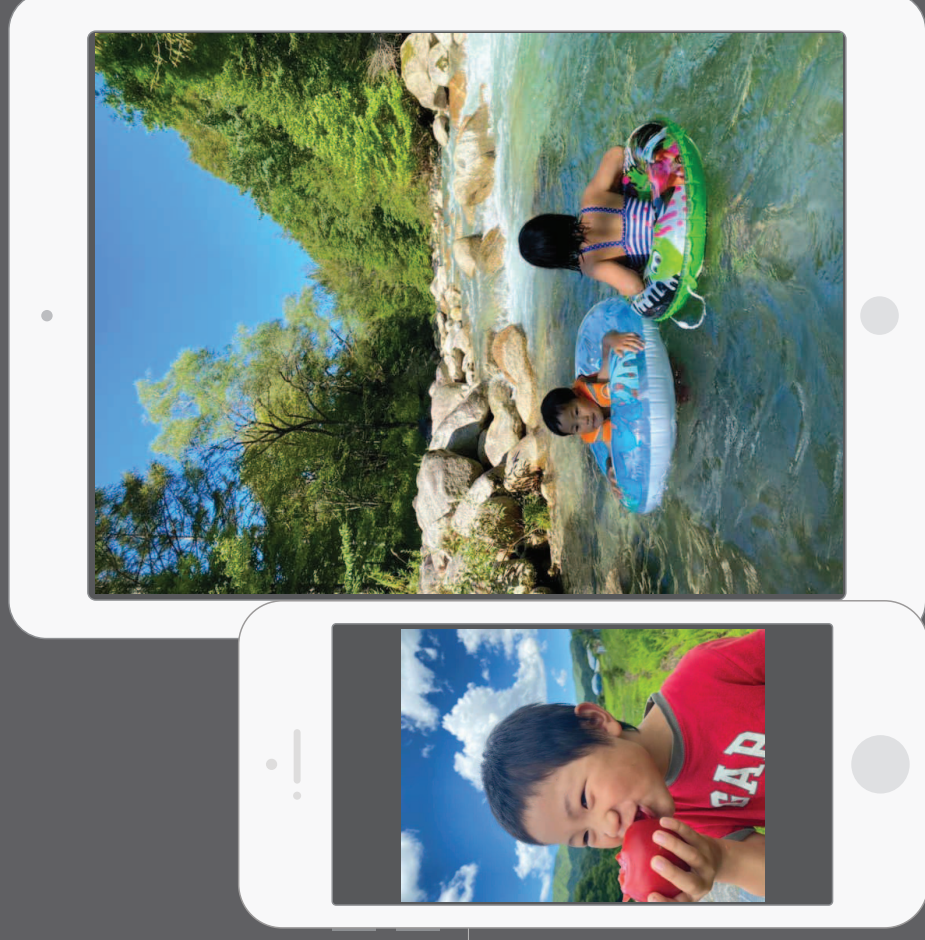
# ありふれた毎日が 心に残る1枚に

山村でのありふれた毎日も、子どもにとってはかけがえのない思い出になります。

親子でいろいろな体験活動にチャレンジして、忘れられない1日を過ごしてみてください。

きつと素敵な1枚の写真が、一生の記録として心に残るはずでず。

そんな一枚をぜひ、平谷村でみつけてみてください！





やってみたい  
が叶う  
みらや村

